

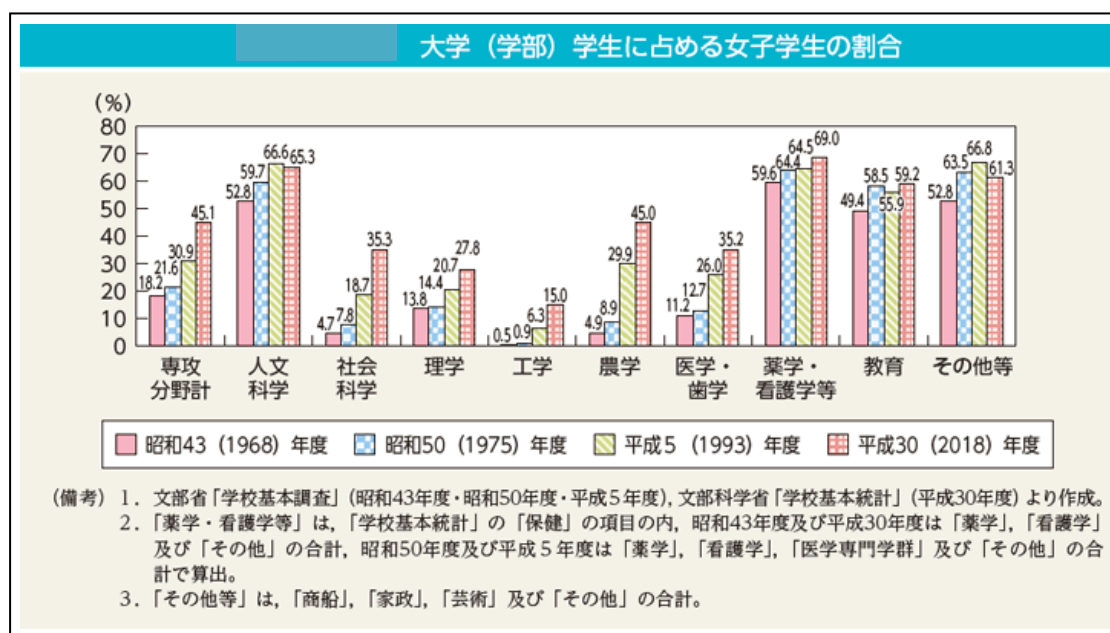
令和元年10月号掲載

男女共同参画社会をつくる ～男女共同参画に関するQ&A～

Q58 女性の高等教育機会の拡充について、女子学生の占める学部割合を知りたい。

A58 専攻分野別に見た男女の偏りは、顕著であり、薬学・看護学等、人文科学、教育以外の分野に女子大学生はまれであります。昭和50（1975）年度の大学（学部）の女子の割合を専攻分野別に見ると、薬学・看護学等、人文科学、教育においては過半数を占めています。一方、社会科学においては7.8%、理学、医学・歯学及び農学は1割前後、工学においては1%にも達しておりません（A図）。

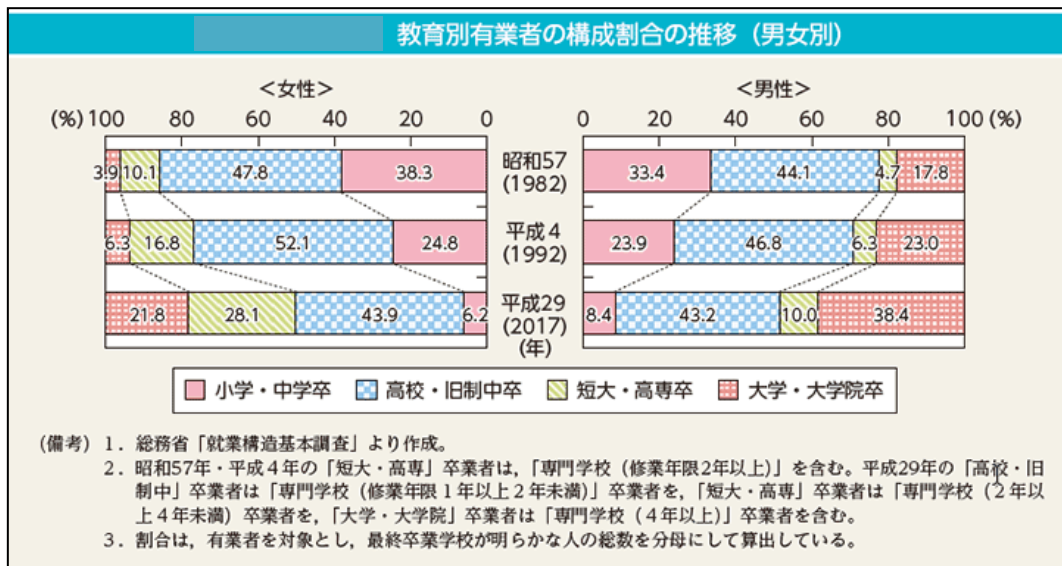
（A図）



Q 5 9 有業者に占める大学等卒業者の構成割合の男女別の推移を知りたい。

Q 5 9 有業者に占める大学等卒業者の大学・大学院卒の女性有業者は、わずか数%です。女性有業者の学歴別の構成を見ますと、昭和57（1982）年時点では、大学・大学院卒業者の割合が3.9%、短期大学・高専卒業者の割合も10.1%にとどまっています。他方、男性有業者は大学・大学院卒業者の割合が17.8%となっており、男女差が大きいことが（B図）からよくわかります。

（B図）



出所 内閣府男女共同参画白書

令和元年版